

平成26年3月31日

海津市長

松永 清彦 様

かいづ夢づくり協働事業審査委員会

委員長 石垣 幸雄

平成25年度かいづ夢づくり協働事業採択事業の事業評価の報告について

みだしの件につきまして、かいづ夢づくり協働事業実施要項第15条の規定により採択事業の事業評価をしましたので、下記のとおり報告します。

記

番号	団体名	事業名
①	デリシャス“BB”会	外来魚を楽しく釣って、市民が商工会や漁業組合と連携して地域で食し、まちを元気にする”BB”プロジェクト
②	養老鉄道を守る会“かいづ”	養老鉄道利用拡大・沿線のまちとの交流拡大事業
③	特定非営利活動法人海津おやじの会	養老鉄道利用活性化事業
④	みのサイエンスボランティア会	「理科大好き」育成プロジェクト
⑤	特定非営利活動法人良縁の会ひまわり	地域活性に伴う出会いの場の提供
⑥	その他	

# かいづ夢づくり協働事業 事業評価書

①

事業名	デリシャス“BB”会
実施団体名	外来魚を楽しく釣って、市民が商工会や漁業組合と連携して地域で食し、まちを元気にする”BB”プロジェクト

事業に対する評価	適正	工夫が必要	改善すべき
公共的課題の解決や地域の活性化等、事業目的が達成できていたか？	80% 4	20% 1	
事業の実施方法やスケジュールは適正だったか？	40% 2	60% 3	
事業の発展性・継続性が認められるか？	80% 4	20% 1	
事業に対する予算の使われ方は適正だったか？	80% 4	20% 1	

## 意見・感想

BBカフェでアンケートをとり、コロッケの適正売価がわかったことで、今後の販売の目安になると思う。

観光協会へ加入したからには、BBコロッケを製作してもらって飲食店を増やすことがベスト。BB会自体は楽しく釣ってもらえるようイベント及び人材育成をしていく方向に力を入れるべき。地道に活動を増進させていく必要があると思う。長い目でみていくべき。事業化なのか水辺環境改善なのか目的を明確にしたほうがよいのではないかな。

協働に対する評価	適正	工夫が必要	改善すべき
協働にあたり、団体と市相互の特性を生かすことができていたか？	40% 2	60% 3	
市と協働することで単独で行うよりも効果があったか？	40% 2	60% 3	
他地域、他団体への拡がりやつながりが認められるか？	80% 4	20% 1	

## 意見・感想

他団体へのアピールが若干不足していると思われる。未実施の事業について、見直しが必要と思われる。新しい公共の理念にかなっていると思う。協働していると思う。協力してもらえる飲食店（加工業者）を見つけていくことが必要と思われる。情報発信の工夫が必要であると思われる。

## その他意見（今後事業が発展していくための助言等）

自力運営できるように頑張ってもらいたい。

# かいづ夢づくり協働事業 事業評価書

②

事業名	養老鉄道を守る会 “かいづ”
実施団体名	養老鉄道利用拡大・沿線のまちとの交流拡大事業

事業に対する評価	適正		工夫が必要		改善すべき
公共的課題の解決や地域の活性化等、事業目的が達成できていたか？	100%	5			
事業の実施方法やスケジュールは適正だったか？	60%	3	40%	2	
事業の発展性・継続性が認められるか？	40%	2	60%	3	
事業に対する予算の使われ方は適正だったか？	20%	1	80%	4	
意見・感想					
<p>事業としてはいい評価ができると思う。 アンケートの詳細な分析が必要と思われる。 イベントのためのイベントになってしまっている。 鉄道利用者を増やすイベントにすべきではないか。 延べ700人の利用者に対して110万円の支出は多すぎではないのか。 継続していくことが大事である。</p>					

協働に対する評価	適正		工夫が必要		改善すべき
協働にあたり、団体と市相互の特性を生かすことができていたか？	40%	2	60%	3	
市と協働することで単独で行うよりも効果があったか？	40%	2	60%	3	
他地域、他団体への拡がりやつながりが認められるか？	40%	2	60%	3	
意見・感想					
<p>養老鉄道を含め、他団体との関係性や事業連携（協働）がみえてこない。 協働が感じられない。 今後、養老鉄道や他の鉄道会社の支援団体と連携することでの発展を期待したい。 アンケート分析を政策提言につなげてほしい。</p>					

## その他意見（今後事業が発展していくための助言等）

<p>他団体との連携が必要だと思う。 参加人数は増えているが、補助金が無くなった時点での今後の方向性がみえてこない。</p>
--

# かいづ夢づくり協働事業 事業評価書

③

事業名	特定非営利活動法人海津おやじの会
実施団体名	養老鉄道利用活性化事業

事業に対する評価	適正		工夫が必要		改善すべき	
公共的課題の解決や地域の活性化等、事業目的が達成できていたか？	40%	2	40%	2	20%	1
事業の実施方法やスケジュールは適正だったか？	40%	2	60%	3		
事業の発展性・継続性が認められるか？			80%	4	20%	1
事業に対する予算の使われ方は適正だったか？			100%	5		

## 意見・感想

カラオケの集いや社会見学の参加者が少なく、実施する必要があったのか疑問である。  
 鉄道利用者を増やす企画が必要であると思う。  
 イベントのためのイベントになっており、継続的に資金を出し続けなければ事業の継続ができないのはどうかと思う。  
 受益者負担も含めて企画の工夫が必要と考える。

協働に対する評価	適正		工夫が必要		改善すべき	
協働にあたり、団体と市相互の特性を生かすことができていたか？	20%	1	60%	3	20%	1
市と協働することで単独で行うよりも効果があったか？			100%	5		
他地域、他団体への拡がりやつながりが認められるか？			100%	5		

## 意見・感想

他の団体と連携することで参加団体を増やす努力が必要。

## その他意見（今後事業が発展していくための助言等）

他団体との連携が必要と思われる。  
 参加人数に対する費用対効果に疑問がのこる。

# かいづ夢づくり協働事業 事業評価書

④

事業名	みのサイエンスボランティア会
実施団体名	「理科大好き」育成プロジェクト

事業に対する評価	適正	工夫が必要	改善すべき
公共的課題の解決や地域の活性化等、事業目的が達成できていたか？	1	80% 4	20% 1
事業の実施方法やスケジュールは適正だったか？	40% 2	60% 3	
事業の発展性・継続性が認められるか？	20% 1	80% 4	
事業に対する予算の使われ方は適正だったか？	40% 2	60% 3	

## 意見・感想

実施内容が見えてこないが、活動内容は理解できる。  
 理科大好き人間が増えたかどうか報告会では不明である。参加者の反応が知りたかった。  
 講師ボランティアを行政との連携で上げられないか。  
 公共性が高い事業だと考えられる。  
 地域の人材として、市民活動に高められるかどうか課題であるとする。

協働に対する評価	適正	工夫が必要	改善すべき
協働にあたり、団体と市相互の特性を生かすことができていたか？		75% 3	25% 1
市と協働することで単独で行うよりも効果があったか？	50% 2	25% 1	25% 1
他地域、他団体への拡がりやつながりが認められるか？		75% 3	25% 1

## 意見・感想

自己満足で協調性がないように感じた。  
 ぜひ行政がこのような会を大いに支援すべきと考える。

## その他意見（今後事業が発展していくための助言等）

今後の方向性が見えてこない。  
 後継者育成が必要であるとする。

# かいづ夢づくり協働事業 事業評価書

⑤

事業名	特定非営利活動法人良縁の会ひまわり
実施団体名	地域活性に伴う出会いの場の提供

事業に対する評価	適正	工夫が必要	改善すべき
公共的課題の解決や地域の活性化等、事業目的が達成できていたか？	40% 2	60% 3	
事業の実施方法やスケジュールは適正だったか？	60% 3	40% 2	
事業の発展性・継続性が認められるか？	80% 4	20% 1	
事業に対する予算の使われ方は適正だったか？	80% 4	20% 1	
意見・感想			
<p>引き続き事業を継続することを希望する。                      効果・成果が上がっているので継続が望ましい。                      適正に実施されていると思われる。</p>			

協働に対する評価	適正	工夫が必要	改善すべき
協働にあたり、団体と市相互の特性を生かすことができていたか？	40% 2	60% 3	
市と協働することで単独で行うよりも効果があったか？	75% 3	25% 1	
他地域、他団体への拡がりやつながりが認められるか？	25% 1	75% 3	
意見・感想			
<p>小洒落た店舗に協賛してもらおうなど、PRしたい店舗を利用することで参加費を少なくしたらどうか。                      男性の負担が多いように感じる。                      他団体との連携をぜひ実施してもらいたい（例えば農業者限定等）。</p>			

## その他意見（今後事業が発展していくための助言等）

<p>海津市在住者を優先できるとなおよいと思う。</p>
------------------------------

その他

- ①報告会の中で要点をまとめた報告ができていない団体があった。団体を行政で支援しきれない分については、アドバイザー・コーディネーターの派遣による支援など、行政以外の第三者による団体への支援を行う仕組みづくりをしてもらいたい。
- ②前年度の報告内容を次年度の事業提案に反映できないため、反映できるようなスケジュールの検討をしてもらいたい。